

| | |
|--------|---|
| 決定事項 | <ul style="list-style-type: none"> ・グループとして決定したこと事項は特になし。 <p>外国人労働者の受け入れには、働きやすい労働環境の整備が不可欠であることを理解した。</p> |
| 次回討論項目 | <p>短時間勤務職員の受け入れと活用（働き方）</p> <p>サービス残業を減らすための工夫や業務改善について</p> |

抑制廃止とケアの質を高める会 事務局

E-メールアドレス info@famcf.jp (FAX.092-691-3961)

8月定例会 Q&A

[A 病院からの Q]

[私たちの A]

- ① 切迫性は、患者（利用者）ご本人や他の患者（利用者）の生命、または身体が危険にさらされると判断した時であり、緊急やむを得ない場合となる。その判断は、多職種のカンファレンスで決定する。

一時性は、行動制限が一時的なものであることで、最高どこまでよいのかとの問いに数値としては示せない。全て医療チームでのカンファレンスで決定する。抑制が必要であると判断するに至った経緯、方法、時間などを記録に残し、チームでカンファレンスの場を設け、抑制の必要性や許容性を検討し続けていくことが必要である。3つの要件について十分に議論し、それでもやむなく抑制が必要だと判断したら、長期となる場合もあるのではないかと。